報道関係各位

泉佐野市が挑む"働き方の多様化" 在宅ワーク講座を市民向けに提供

~子育て世帯の就労機会不足に応える取り組み~

泉佐野市(市長:千代松 大耕)は、株式会社 K-FIRST(大阪府堺市堺区北瓦町 2-2-2-4F 代表取締役:田中 健司)、BizMow 株式会社(東京都世田谷区玉川 3-11-1 柳小路東角 3F SoloTime 二子玉川 306 代表取締役:木村 仁哉)と連携し、在宅ワーク講座「はじめの一歩」を 2025 年 9 月 11 日 (木) より開講します。

子育てや介護、病気、転勤など、従来の就労が難しい市民に新たな働き方を提示し、**地域の就労機会不足とい う社会課題**に挑むモデル事業として注目を集めています。



本市では、地元企業数が限られているため、特に子育て世帯や介護中の方にとって柔軟に働ける職場が少ない現状があります。大阪市までの通勤負担や家庭の事情が就業継続を妨げ、「働きたくても働けない」という状況に直面する市民は少なくありません。

こうした課題を受け、市は「**雇用を創出するために、在宅ワークで働く機会を補う**」方針を掲げ、積極的に取り組んでいます。

2025 年 8 月に実施した体験説明会には、子育てや介護、病気、転勤など、従来の働き方に制約を抱える市民が多数参加いただきました。

和気あいあいとした雰囲気の中で熱心な意見交換が行われ、在宅ワークへの関心の高さと同時に、「働きたくても働けない」という切実な課題が浮き彫りとなりました。

体験説明会の様子



市民の声

2025年8月に実施した体験説明会には幅広い層が参加し、切実な声が寄せられました。

体験説明会で寄せられた声(一部抜粋)

- ●「父の介護と子育てを同時にしながらも家計を支えたい。説明を聞き、なお講座に参加したくなりました。」
- ●「子どもとの時間を大切にしながら、在宅でできる新しいキャリアに挑戦したいです。」

申込時に寄せられた声(一部抜粋)

- ●「シングルマザーとして医療事務しか経験がなく、パソコンも苦手です。生活のためにも、初心者でも挑戦できるか試したい。」
- ●「病気で 4 カ月半入院し、体力面から従来の働き方を続けるのは難しくなりました。在宅で働ける力を身につけたい。」
- ●「長年販売業で大型連休も年末年始も休めず、家族との時間を犠牲にしてきました。新しい働き方に挑戦したい。」

これらの声は、個人の悩みにとどまらず「地域の雇用環境」「働き方の選択肢」「スキル格差」といった社会課題を象徴しています。

応募状況

在宅ワーク講座「はじめの一歩」には、定員 8 名の枠に対し、募集開始から 1 カ月足らずで多数の応募がありました。短期間での高い応募状況は、地域における在宅ワークへの強いニーズを示しています。



取材のお願い

本講座は、本市と民間企業が連携して取り組む先進事例です。9月11日(木)の開講式では、市民のリアルな声を直接取材いただける貴重な機会となります。ぜひご取材をお願いいたします。

なお、取材を希望される方は事前に下記お問合せ先へご連絡くださいますようお願いいたします。

開講式 概要

●講座名:泉佐野市在宅ワーク講座「はじめの一歩」開講式

●事業主体:泉佐野市

●運営事業受託者:株式会社 K-FIRST·BizMow 株式会社

●日時:2025年9月11日(木)9:30~

場所:エブノ泉の森ホール会議室(中)

●参加人数:8名

•URL: https://kfirst.jp/work/

【泉佐野市について】

大阪市と和歌山市のほぼ中間に位置し、美しい山河、緑あふれる恵まれた自然環境にあります。日本遺産にも認定された中世日根荘の風景が残る山間部の景観と、大阪湾に面する臨海部にある「りんくうタウン」や「関西国際空港」の近代的な風景が共存するまちでもあります。平成6年に開港した関西国際空港によるインパクトを最大限に活用し、世界と日本を結ぶ玄関都市として、21世紀にふさわしい国際都市をめざしてまちづくりに取り組んでいます。

泉佐野市役所: https://www.city.izumisano.lg.jp/

【報道関係者お問い合せ先】

・泉佐野市生活産業部まちの活性課 担当:今西・上原

TEL: 072-469-3131 E-mail: kankou@city.izumisano.lg.jp

・株式会社 K-FIRST 担当:錦織(にしこおり)

E-mail: nishikori@tlove.jp TEL: 06-7348-8127